

森合小学校だより



みんなの森合小

NO. 6

令和6年10月18日

森合小学校長 柏谷智也

～自分の考えをもつ力 人を大切にする力 自分を表現する力 チャレンジする力～

気づく力、企画する力、発信する力、かかわろうとする力

本年度も早いもので、後半の6か月に入りました。4月から積み重ねてきた学習の成果や望ましい生活習慣が実を結ぶ時期に入ってきました。

今年度、本校では、生活科、総合的な学習の時間の学習に力を入れており、学校や地域について学習し、自分たちが住んでいる地域への理解を深め、自分たちができることは何かを考え、できることに挑戦しようと頑張っています。

1年生は、学校の周りやふたつやま公園の自然を中心に学習しています。特に、季節の移り変わりに伴う様子の変化についての気づきを大切に、友達と交流しながら学習しています。

2年生は、学校の周りのまち探検の活動を中心に、普段何気なく見ている場所について調べています。特に、それらの調べている場所において、そこで働く人に話を聞いたり、質問をしたりしながら、自分たちの住んでいる地域について、新たな発見をしている様子が見られます。

3年生は、一盃森やふたつやま公園を学習の場として、生き物の観察を行うなどの活動だけでなく、活動の中で、ごみのポイ捨てがあることに気づき、町のシンボルであるふたつやま公園のクリーン活動をするなど、地域のシンボルに愛着をもって、大切にしようという姿が見られるようになっていきます。

4年生は、ごみの減量への取組や、食品ロスの現状から、森合エコ大作戦を展開しています。フードドライブ事業を推進する取組を知り、自分たちが協力できることはないかを考え、全校生に向けて、家庭で使わない食料の寄付をポスターやお昼の放送で呼びかけるなど、自分たちにできることを考え、行動に移している姿が見られます。

5年生は、震災時の避難所の取組みについて学習し、森合小学校が避難所になった際に何が必要になるかという視点から、物資だけでなく心の面での取組みの大切さを学びました。その取組みの一つとして「地域の人たちとの関わりを良くしよう」と題し、10月21日に地域の方々を招待してゲーム大会のイベントを企画しています。

6年生は学校のリーダーとしてできることに取組もうと頑張っています。去る10月5日に開催された運動会では、鼓笛パレードの実施、全校生への参加賞の作成、応援合戦の工夫など、運動会を成功させるために何ができるかということを実行していました。

それぞれの学年で、子どもたちの思いや願いをできるだけ実現できるようにしようと取り組んでいます。子どもたちのアイデアは、大人の視点から見れば、不十分なところもありますが、まずは体験をして、課題を見つけ、その解決に向けてさらに挑戦するというサイクルを経験させながら成長してほしいと思っております。ご家庭でも、お子様に取組みの様子をお聞きになられ、励ましの言葉を掛けていただければ幸いです。

なお、本校のこれらの取組みは、10月23日、市内の先生方に公開する予定です。当日は保護者ボランティアの皆様のご協力も頂きます。お手伝いをいただく皆様には大変お世話になります。よろしく願いいたします。

